

こころ育てる絵本との出会い

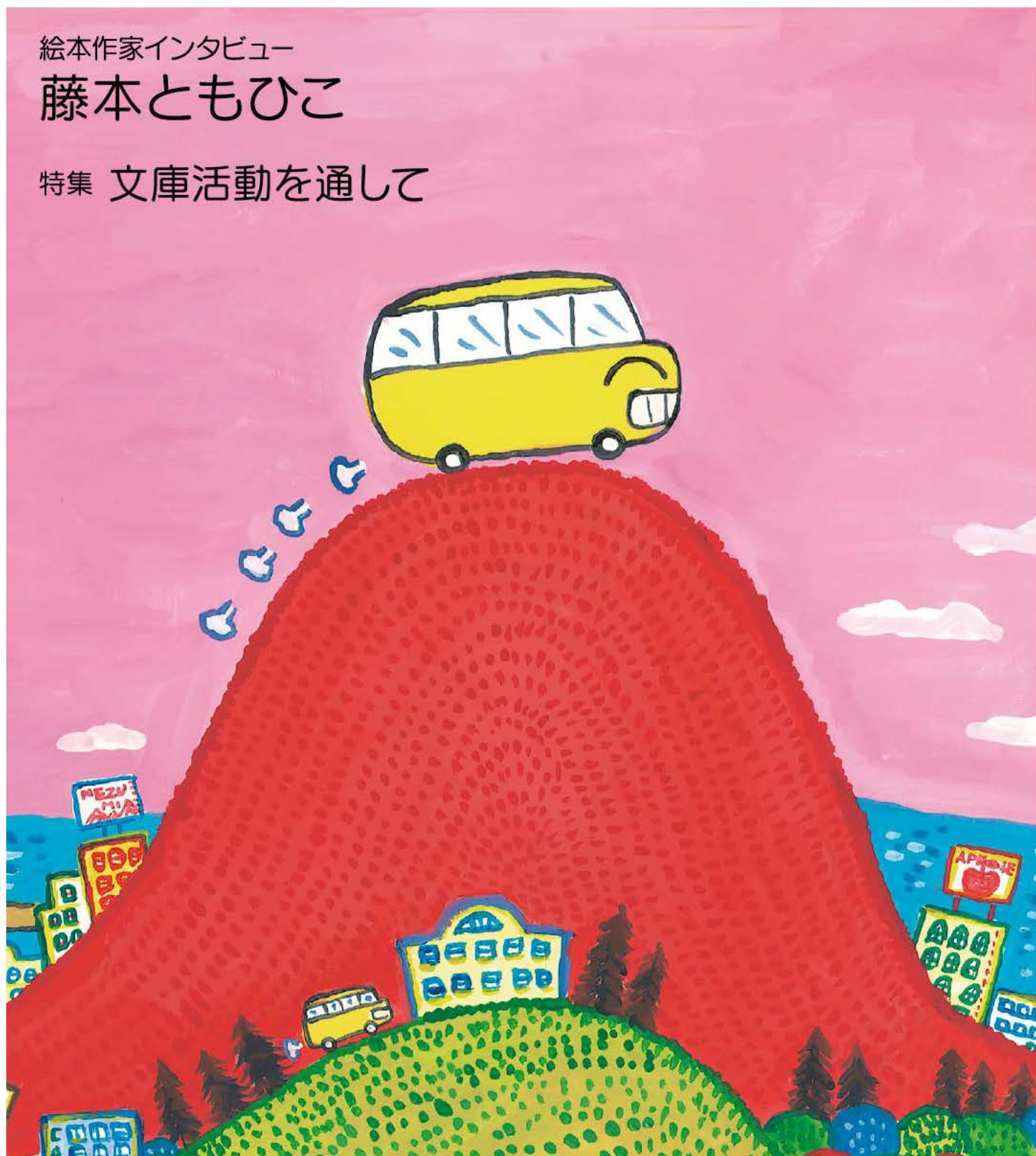
マが'ちゃん通信

2020 6 - 7 vol. **62**

絵本作家インタビュー

藤本ともひこ

特集 文庫活動を通して



ふじもと 藤本ともひこ



藤本ともひこ(ふじもと ともひこ)プロフィール

1961年東京生まれ。1991年第13回講談社絵本新人賞を受賞して絵本作家デビュー。
その後、絵本・読み物・紙芝居・作詞・保育あそびなどの創作活動をはじめ。
NHK Eテレ「いないいないばあっ!」のバケッパ人形劇脚本やデザインを担当。
全国各地での講演・研修活動も行い、幅広く活躍している。
主な絵本に「いただきバス」シリーズ(鈴木出版)、『ねこときどきらいおん』(講談社)、
『なんだろう』(テツandトモ/作 世界文化社)など多数。

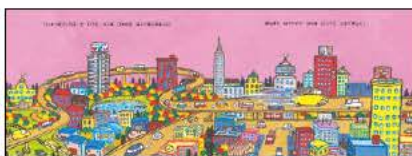
あんまり前のめりにならず
急がずに人生を味わって、
どんなときも笑い飛ばしましょう！

絵本原画展開催

令和2年5月30日(土)～7月16日(木)

原画展示絵本

『いただきバス』(鈴木出版)
「おはようございバス」とバスがやってきました。おいしいりんごを食べたいというネズミたちをのせて「しゅっぱつしバス」。野こえ、谷こえ、山こえて、バスは街から街へと走ります。ところがガケの手前で立ち往生。



『たなばたバス』(鈴木出版)

「おはようございバス」、またまたやってきたバスは、七夕かざりをつけていました。今夜は七夕。おりひめさまとひこぼしさまが無事に会えるよう、バスとネズミたちは空の上へ「しゅっぱつしバス」。

初夏のギャラリーでは、だじやれを連発する不思議なバスとネズミたちが大活躍する人気シリーズ絵本、『いただきバス』と『たなばたバス』の2冊をご紹介します。

藤本ともひこ先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

人生30代になったら新しいことがしたいな
あと、思っていた時に、雑誌で講談社絵本新人
賞募集記事を見つけて応募したことが直接
のきっかけだけど、それ以前に図書館の児童
書の棚卸しのアルバイトをしているときに、
昼休みに絵本を「あ」から順に読んだことが
運命だった。これならおれの方が面白いな
なんて。

画材は何を使っていますか？

基本は鉛筆でラフ。原画はアクリルガッ
シユのとときと、フォトシヨップのとときと。

今回、原画を展示する絵本の制作秘話や
思い出を教えてください。

『いただきバス』

サライーマンを辞めてから保育園に飛び込
んで、読み聞かせという世界に出会い、読み
聞かせで楽しく読める絵本を作ろうと思っ
た1作目。ふざけたかったのね。ははは。

『たなばたバス』

このシリーズを描き始めたのは子育ての

頃で、子どもという生活って行事を楽しみ
たいし、保育園や幼稚園で読まれるなら、
行事世界を楽しく正しくふざける絵本が
あってもいいよねと思って描きました。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象
深い絵本は？

「ねことときどき らいおん」(講談社)。もと
はNHK Eテレ「おかあさんといっしょ」に提
供した遊び歌なんだけど、これを視聴して
いるうちに、絵本にしても楽しいじゃんって
番組でも僕の描いた動物たちが動き回って
いて、楽しくふざけながらパワーアップでき
る絵本です。

絵本をお作りになるときのこだわりは？

楽しく正しくふざける。笑う。これにつ
きる。

絵本を通じてお伝えになりたいことは？

人生ってなかなか楽しいぞってこと。

今後どのような絵本を描いていきますか？

まだまだ、楽しい絵本を描きたいですね。
絵童話破茶滅茶冒険物語を作ろうと思っ
ています。マジに。

ご趣味についてお聞かせください。

エレキギターです。ギブソンのレスポールス
タンダード1959レプリカを弾いていると
きはこの上なく幸せですね。

好きな言葉を教えてください。

「日は好日」。なんか日々いろんなことが
あるけど、何があるうと、今日のこの日は生
きてるだけで素晴らしいって思いたいです。

ファンの方へメッセージをお願いします。

箸休めになるような絵本や絵童話や歌
を作り続けます。どうかあんまり前のめり
にならず、急がずに人生を味わって、どんな
ときも笑い飛ばしましょう！肩の力抜いてい
んだから。ぼくはそんなみなさんを応援し
続けます。気楽が一番。



藤本ともひこ先生、ありがとございました！

藤本ともひこ先生のサイン入り絵本を 3名様にプレゼント



『いただきバス』
(鈴木出版)

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、
ハガキでご応募ください。
あて先 〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
藤本ともひこ サイン本プレゼント係
締め切り 令和2年8月10日 消印有効

※発表は発送をもって代えさせていただきます。





大西 裕美子
絵本専門士
もなみ文庫担当講師

特集 / 文庫活動を 通して

絵本との出会いを楽しんで

幼稚園の一室を絵本文庫として使わせて頂き、文庫担当として務め32年になります。

卒園児には、社会人として家庭を持ち、親になっている方もいるだろうと思うと、時の流れを感じずにはいられません。当然私も時の流れには逆えず、肉体も古い、様々な変化もありますが、いつも新鮮な気持ちでワクワク感を失なう事なく幸せでいられるのは、絵本のお陰と思っています。

私が長い文庫活動で大切にして欲しいと願っていることは、親子で同じ時間を共有して欲しいという事です。

文庫には物語にこだわらず、図鑑や絵探し、迷路などの本も多く揃えており、御家族と一緒に楽しみ、会話が生まれるのも良いかと思っています。また、お子さんが持ち帰る絵本を読むことで、絵本の楽しさをお母様方にも体感して欲しいです。

昨今音読が見直され、それに関する本も多く出版されています。音読をして脳を動かすと、脳の前頭前野が活発に働き、脳内では、精神を安定させる働きがあると言われるセトロンという物質が分泌されやすくなるそうです。絵本を音読する事で、様々なストレスや不安を抱えたお母さんの心もきつと癒されると思うのです。これは、私自身が母や祖母に絵本を読んでもらい、自分も子育てで絵本を読み続けてきた経験から

も確信出来ることです。

耳でお話を聴きながら、眼で絵を読んで（感じて）想像力を働かせるのが絵本の醍醐味です。大好きな人の声で、絵を見ながらお話を楽しみ、同じ時を過ごして欲しいとお節介な文庫のおばさんは願いながら「お家で読んであげて下さいね」と私は子ども達の親御さん達に思いを馳せて、絵本を手渡しています。

人生は様々な人との出会いで紡がれて行きます。絵本が私のライフワークになったのも、ある園児のお母様との生涯忘れられない出会いがあったからこそです。また、私は感動した絵本に出会うと、その作家（画家）のことが知りたくなって、とことんその作家の作品を集めたくなるのですが、私にとってそれはそれ（個性）との出会いと同様に楽しいものです。

文庫活動では、子ども達と絵本の出会いの仲立ちをさせて頂いておりますが、絵本に限らず、素敵な出会いをたくさんして成長して行つて欲しいと願いつつ、これからも絵本を手渡して行こうと思います。

私のおすすめ絵本

『とこやにいったライオン』

サトシン／作
おくはらゆめ／絵
教育画劇

単純に笑えますが、大人が深読みすると面白い。



『ぼんたのじどうはんばいき』

加藤ますみ／作
水野二郎／絵
ひさかたチャイルド

たぬきのぼんたがダンボールで作った自動販売機のお話。幼稚園の発表会の台本になりました。



『あかにんじゃ』

穂村弘／作
木内達朗／絵
岩崎書店

国際的に活躍するイラストレーターと歌人で文筆家の二人によるシュールな絵本。赤の色使いが印象的で、記憶に残る一冊です。



『のびるのびーる』

深見春夫／作 教育画劇

公園の木に大きな実がゴンドラになって出発！行って帰って来る、子ども達の好きな展開で人気の一冊です。



『カマキリの生きかた』

簡井 学／写真と文 小学館

カマキリを5年の歳月をかけて撮り続けて出来た写真絵本。戦闘態勢に入った、凛としたカマキリの姿は美しく、感動的です。



『ドラゴンだいかんげい?』

デイヴィッド・ラロシェル／文 脇山華子／絵
長友恵子／訳 徳間書店

犬を飼いたい男の子ですが、反対するお母さんとの交渉術に感服。



『ちいさなひこうきフラップ』

松本州平／作・絵 徳間書店

大判で、場面展開での色の使い方も上手く、ストーリーを盛り上げてくれます。元気をもらえる一冊です。